



## Asian Productivity Organization “The APO in the News”

Name of publication: Seisansei Shimbun (25 January, 2015, Japan)

Page: 2

アジア生産性機構が都内で  
国際フォーラムと会議開催

アジア生産性機構（APO）は、12月10～12日に「アジア環境経済フォーラム」を、12月11～12日に「緑の生産性諮問委員会国際会議（IGPAC）」を、それぞれ都内で開催した。

アジア環境経済フォーラムには、アジア太平洋地域の17カ国から環境政策に関わる政府高官および環境技術製品、サービスに携わる学界や産業界の専門家ら44人が集い、地域内のグリーン経済の推進に向けたサプライチェーンのグリーン化、廃棄物管理等をはじめとする活発な議論が重



ねられた。谷津龍太郎・環境省顧問（前環境事務次官）、山本良一（東京大学名誉教授、東京大学名譽教授、田中勝・鳥取環境大学教授のほか、インド政府や韓国科学技術院から著名な講演者が登壇した（写真）。

IGPACには、アジア太平洋地域の7カ国から30人の政府高官および専門家が集い、緑の生産性諮問委員会（GPAC）の国際化に向けた議論が行われた。GPACは現在、日本と台湾でそれぞれ活動しており、今後はスリランカ、ベトナムをはじめアジア各国での創設と活発な人材・ノウハウの交流が見込まれる。

また、双方の参加者は、日本最大級の環境展示会「エコプロダクツ2014」を併せて視察し、最新のエコ製品、エコサービスに触れる貴重な機会を得た。日本で得られたネットワークや知見を活かして、今後の自国の政策や事業展開に役立てることが期待されている。